いろんな“私”の輝き方

マクドナルドには、
年齢や国籍、ライフスタイルを超えて、
さまざまな仲間が活躍しています。
それぞれの場所で自分らしく輝く
クルーたちの姿をお届けします！

多言語で広がる お客様とのつながり

ワーキングホリデー制度で来日し、京都駅烏丸口店で働いていた妻の勧めで私も同店舗で働くように。最初はお客様一人ひとりに合わせた接客に苦戦しましたが、多言語を学びながら積極的にお声かけを続け、世界各国のお客様と楽しく交流できるようになりました。その結果、7月にOSATで法人内1位を達成！今後は経験や知識を共有し、お客様に最高のサービスを提供し続けることで、日本マクドナルドのロールモデルとなる店舗を目指します。

京都駅烏丸口店
マネージャー
ペ・ドンビンさん

81歳、数々の 素晴らしい出会いが 原動力に

コンシェルジュや航空会社勤務を経て、マクドナルドのクルーに。お客様には“おもてなし”の心で、自然体での会話を心がけています。人と接することが大好きで、毎年楽しみにされるオーストラリアのご家族との交流や、お客様からいただいた「プレミアムエイジっていいねあって思います」のお言葉など、数々の出会いに日々癒やされています。引退となった今も、羽田らしいファーストクラスの店舗を目指し、まだまだ元気に働かせていただきます。

羽田空港第2ターミナル駅店
OFL
上田 剛さん

仲間たちの協力が、 働く自信につながった

聞こえにくさがある私にとって、働き始めた頃は、混雑時やマイク越しでの指示が聞き取りづらく困っていました。しかし店舗の仲間たちに相談すると、大きな声やジェスチャーを交えたり、マスクを外して話したりと工夫してくれ、円滑なコミュニケーションが取れるようになりました。私自身もサッカーで培った「周囲を見る力」を生かして、他のクルーを積極的にサポートできていると感じています。今後は、自分の経験を後輩に伝えられるクルーへ成長したいです。

高松サン・フラワー通り店
クルー
大森 浩雄さん

部活動とアルバイト、 どちらも全力で

大学のラクロス部に所属しながら、マクドナルドでアルバイトをしています。部活動ではげんな苦しい場面でも笑顔を忘れないことを大切にしています。以前、お客様に「笑顔が素敵だね」と褒めていただき、自身の経験が接客にも生きていることを実感してうれしく思いました。部活動では全日本二連覇に貢献できる選手を、マクドナルドでは仲間やお客様から信頼されるクルーを目指して、これからも挑戦する姿勢を忘れずに成長し続けます。

住吉駅南口店
クルー
大谷 真央さん

育児との両立を乗り越え、 三世代で働く夢へ

幼い頃、マクドナルドで働く母に憧れ、「マクドナルドのお姉さん」になるのが夢でした。中学卒業後から働き始め、7年前にマネージャーへ着任。育児との両立に悩みましたが、店長たちからスケジュール管理やプランニングを学んで乗り越えました。現在はパインダーで情報を整理しながら業務をこなし、プライベートも仕事も充実した日々を過ごしています。私の母もいまだ現役。母と娘と三世代でマクドナルドで働くことが今の夢です！

岡崎針崎店
マネージャー
鈴木 貴緒さん

© McDonald's